報道関係各位

News Release

2017 年　11 月 30 日
沖縄セルラーアグリ＆マルシェ株式会社
KDDI 株式会社
株式会社ナビタイムジャパン
株式会社 JTB 沖縄
株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス

観光客に対するバスルート案内サービス及び、移動支援等情報提供サービス実証実験を開始
～ICT を活用して観光客へ効果的な移動支援～

沖縄セルラーアグリ＆マルシェ株式会社（本社：沖縄県那覇市、代表取締役社長：國吉 博樹、以下：沖縄セルラーアグリ＆マルシェ）：、KDDI 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田中 孝司、以下：KDDI）、株式会社ナビタイムジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：大西 啓介、以下：ナビタイム）株式会社 JTB 沖縄（本社：沖縄県那覇市、代表取締役社長：杉本 健次、以下：JTB 沖縄）、株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大塚 浩司、以下：Wi2）は、2017 年 11 月 30 日より、「道の駅豊崎」において、観光客に対するバスルート案内サービス及び移動支援等情報提供サービス実証実験を開始します。

沖縄県の入域観光客数は、2016 年度には 877 万人を記録し、特に訪日外国人観光客数は、2017 年度上半期に過去最高の約 150 万人、昨年比で約 21%増と増加傾向にあり、訪日外国人を含めた観光客の移動を支援する情報提供サービスに対するニーズが高まっています。

また、地震、津波、台風等の災害発生時の県民及び観光客が円滑かつ安全に移動できるよう、ICT の活用が求められています。

今回、沖縄セルラーアグリ＆マルシェ、KDDI、ナビタイムジャパン、JTB 沖縄、Wi2 は、以下 2 つの実証実験を行います。

① 観光客に人気の観光スポットへのルート案内を、バス路線に限定して実施します。

- 公共交通機関の中でも「バス」を活用したルート案内により、観光客にとってのバス路線の利便性向上をアピールするとともに、沖縄県内の交通渋滞緩和を目指す取り組みです。

② 訪沖観光客向け「Be.Okinawa_Free_Wi-Fi」TOP ページに情報提供サービスページを掲載します。

- 情報提供サービスページへのリンクを貼ることにより、効果的な移動支援を実現いたします。また大規模災害時は、沖縄セルラーおよび Wi2 が提供する「Be.Okinawa_Free_Wi-Fi」の TOP ページにある「沖縄防災情報ポータル」へ誘導し、災害状況によっては、災害用統一 SSID 「00000JAPAN」についても利用可能になります。

今後も、沖縄セルラーアグリ＆マルシェ、KDDI、ナビタイムジャパン、JTB 沖縄、Wi2 は、観光客の満足度や安心感の向上、旅行者数増加やリピート率の上昇、観光等による沖縄経済への波及に寄与するため、ICT を活用した「おもてなし」の実現に向けた取り組みを進めていきます。

別紙

1. 社会実証の目的

沖縄県の入域観光客数は過去最高を更新しており、特に訪日外国人観光客数の伸びが大きく、平成 28 年度は前年比 27.5%増(213 万人)であり、今後も増加が見込まれています。

そのような状況下で、那覇空港国際線の観光案内所での問い合わせの多くが路線バス等の交通系のものであるため、その課題解決の実証実験として、訪日外国人を含めた観光客の移動を支援する情報提供を行います。通常は有料にて提供している「任意地点からのバス路線によるルート案内」のサービスを、実証期間中は特別に無料にてご提供いたします（対象を特定 10 観光地に限定）。将来的には、各種公共交通機関および主要観光地の混雑状況や発着時間を集約・統合し、目的地までの最適な交通手段と交通需要管理を実現するサービスの提供を目指します。

また、沖縄県は南西島嶼部であることから例年大雨や台風による被害が発生しているほか、近年では地震や津波等への懸念もあり、災害発生時には地域住民に加え観光客も含めた「安心・安全の確保」が求められております。

そのような状況下で、通常時及び大規模災害時等含め観光客が円滑かつ安全・安心に移動できるようにするため、その課題解決の実証実験として、防災支援状況の情報提供を行います。本実験では、「Be.Okinawa_Free_Wi-Fi」のランディングページを活用し、沖縄県が運営する沖縄防災情報ポータルへの誘導や大規模災害発生時における公衆無線 LAN の無料開放を通じて、訪日外国人を含めた観光客や地域住民に災害情報を提供する実証を行います。

2. 実施期間

2017 年 11 月 30 日～2017 年 12 月 10 日

3. 情報提供サービスの概要

1.情報提供サービスの概要

①バス専用ナビゲーションアプリ「バス NAVITIME」のルート案内サービス

「バス NAVITIME」の有料機能であるルート案内サービスを期間限定で無料で開放。GPS 情報を用いた、人気観光地 10 ヶ所へのバスルート案内を提供。

(a)サービス提供期間:2017 年 11 月 30 日～2017 年 12 月 10 日

(b)対象ルート:人気観光地 10 ヶ所

(C)PR 手法:WEB、チラシ配布

※WEB:沖縄 CLIP、「Be.Okinawa_Free_Wi-Fi」TOP ページ、沖縄路線バス周遊パス

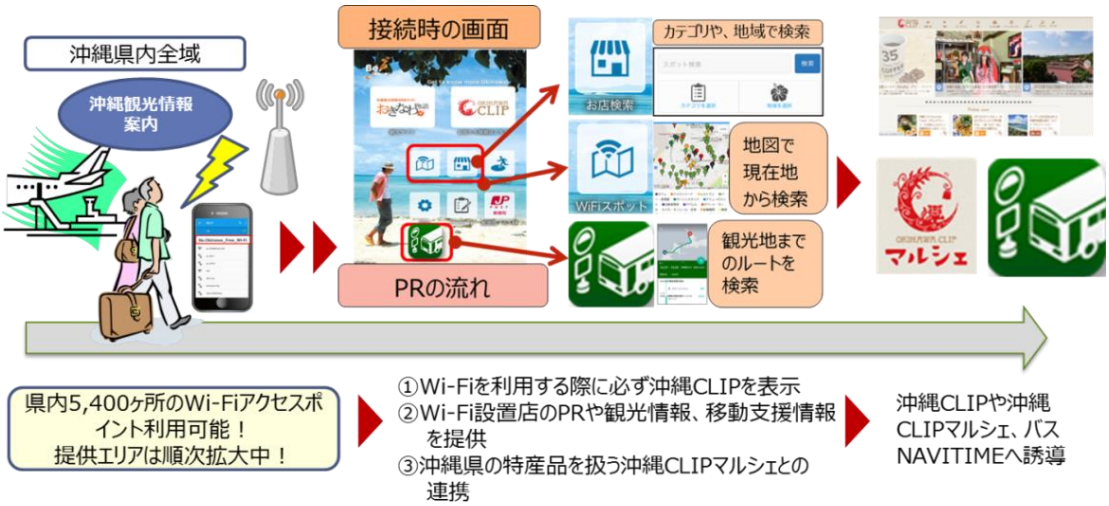
※チラシ:「道の駅豊崎」、JTB 那覇空港営業所、ツーリストインフォメーションセンターT ギャラリア沖縄

※1 Google Play交通アプリランキングからバス専用アプリを抽出し集計 (2016年8月現在)

②Be.Okinawa_Free_Wi-Fi

沖縄県が民間事業者と協力して整備しているフリーWi-Fi「Be.Okinawa_Free_Wi-Fi」の TOP ページに情報提供サービスの リンクを貼付。

※観光情報:沖縄 CLIP、観光消費拡大:沖縄 CLIP マルシェ、移動支援:バス NAVITIME



2．通常時の移動支援情報提供

主要観光地 10 ヶ所へのバスルート案内を提供。任意の出発地を起点として、観光地（や広域避難所）までの所要時間や混雑状況を提供する。

■無料ルート検索イメージ

指定地点（観光施設等）への無料ルート連携用 URL を発行。ユーザーは URL を読み込むことで「バス NAVITIME」で現在地から指定地点までのルート案内を無料で行うことが可能。ユーザーが「バス NAVITIME」をインストールしていなかった場合はインストール画面が表示される。（ユーザーには「バス NAVITIME」をインストール頂きます）

URL：https://goo.gl/b6mjpT

現在地から指定地点までのルート検索結果、地図を表示致します

※本実証実験では日本語のみ対応。

3．災害発生時の移動支援情報提供

大規模災害時は、「Be.Okinawa_Free_Wi-Fi」の TOP ページにある「沖縄防災情報ポータル」へ誘導する。また、被害状況等を鑑み、一般無料開放を実施し、「無線 LAN ビジネス推進連絡会」が策定した「大規模災害発生時における公衆無線 LAN の無料開放に関するガイドライン」に則った災害用統一 SSID 「00000JAPAN」についても対応。

■「沖縄防災情報ポータル」への誘導

「Be.Okinawa_Free_Wi-Fi」TOPページ

沖縄防災情報ポータルサイト

4．その他

①バス NAVITIME について

ナビタイムジャパンのサービスに沖縄のバスロケ情報を入れ込むことで、「バス NAVITIME」、「NAVITIME」、「PC-NAVITIME」でバスロケ情報を見ることが可能。3,900 万人※のお客様が沖縄のバスロケ情報にアクセスできる。

※ナビタイムジャパン全サービスの月間ユニークユーザー合計数(2017 年 9 月時点)

②沖縄 CLIP、沖縄 CLIP マルシェとの連動

月間 100 万 PV、Facebook ファン数 60 万の沖縄 CLIP と連動し、本実証実験を PR。

また観光情報提供だけでなく、特産品販売を実施することで経済波及効果も狙う。

「観光情報×EC」をキーワードに、沖縄の特産品を全国に販売中！自社サイトに加え、大手ショッピングモール、KDDIグループの「au WALLET Market」「Wowma!」に出店。

オンラインショップ概要	
ショップ名	沖縄CLIPマルシェ
URL	http://marche.okinawaclip.com
運営開始	2016年7月1日
取扱い数	約2,000点
取引先数	約70社

③臨時 Wi-Fi スポット化

実証実験期間中、「道の駅豊崎」内に「Be.Okinawa_Free_Wi-Fi」の AP 機器を設置。

④タッチポイントでの情報資料提供

JTB 那覇空港営業所及びツーリストインフォメーションセンターT ギャラリア沖縄にてバス NAVITIME のチラシを置くことで、観光客向けに移動支援情報を提供

※本社会実証は、内閣府沖縄総合事務局の「2017 年度観光客移動・防災支援情報提供サービス実験」の一環として実施するものです。